

このトピックスに注目!

知ってほしい こんな取り組みも!



選奨土木遺産とは?
土木遺産の顕彰を通じて、歴史的土木構造物の保存に資することを目的として創設された認定制度。

TOPICS
02

東北管内のダムで初受賞! 鳴子ダムが「選奨土木遺産」に認定!

鳴子温泉の山間部にある『鳴子ダム』。ダム天端や展望テラスから眺めるダム湖の風景は壮観!日本の技術者だけで建設した日本初の本格的100m級アーチ式コンクリートダムであることから、2016年に東北管内のダムでは初めて、「選奨土木遺産」に認定。観光スポットとしても注目されています。訪問者には「ダムカード」も配布中!



大崎市の新しい取り組みやニュースの中から、注目のトピックスをご紹介。

TOPICS
01

大崎市第1号! 地域おこし協力隊が始動!

伝統工芸の振興を目指して、埼玉県狭山市出身の廣澤明彦さんと、宮城県仙台市出身の佐藤匠太さんの2名が、大崎市第1号の地域おこし協力隊に任命されました。

鳴子漆器職人の指導のもと、制作技術や流通・販売などについて学んでいます。ほかにも鳴子漆器の情報発信や、ほかのものづくりとの連携、地域のまちづくり、大崎市で行われる地域行事へも参加しています。



地域おこし協力隊員
廣澤明彦さん

「技術をしっかりと身に着け、いざれは世界に発信できるような鳴子漆器の職人になりたい。これからたくさんお世話になる大崎市のみなさんに、いつか恩返しができるよう、長い目でしっかりと取り組んでいきます!」

地域おこし協力隊員
佐藤匠太さん

「鳴子漆器の技術や知識の習得はもちろん、地域のみなさんと一緒にまちづくりにも力を注ぎたいです!」